

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月29日

上場会社名 ダイソーケミックス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4366 URL <https://www.daitochemix.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役 執行役員社長（氏名） 住友朱之助
問合せ先責任者（役職名） 執行役員（氏名） 岩崎 正（TEL）06(6911)9310
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月6日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	9,296	19.6	380	54.7	353	760.8	218	—
2024年3月期中間期	7,769	△7.0	246	△64.9	41	△93.2	18	△95.1

（注）包括利益 2025年3月期中間期 8百万円（△95.2%） 2024年3月期中間期 187百万円（△28.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	20 38	—
2024年3月期中間期	1 75	—

（注）2025年3月期中間期の親会社株主に帰属する中間純利益の対前年中間期増減率は、1,000%を超えるため「—」と記載しています。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	24,367	14,491	59.5
2024年3月期	24,980	14,536	58.2

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 14,491百万円 2024年3月期 14,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5 00	—	5 00	10 00
2025年3月期	—	5 00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	5 00	10 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	17.0	640	△17.5	590	—	340	—	31 67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無
 (注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期 中間期	11,200,000株	2024年3月期	11,200,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期 中間期	464,554株	2024年3月期	464,554株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期 中間期	10,735,446株	2024年3月期 中間期	10,735,496株

※第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、社会活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調にあるものの、不安定な国際情勢、政策的な金融引き締めに伴う影響等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもとで当社グループは、2025年3月期をスタートとする3ヵ年の中期経営計画を策定し、その目標達成に向けて各種施策に取り組んでおります。特に、先端の半導体用感光性材料やディスプレイ周辺材料などの電子材料、印刷用色材などの機能性材料、新製品開発、廃棄物処理、リサイクル分野の強化、自動化等による安全、品質の向上と省力化に向けた設備投資、持続的な成長と最適な組織運営を図るための社員採用など、成長投資にも積極的に取り組みました。

その結果、当中間連結会計期間における売上高は92億96百万円（前年同期比19.6%増）、経常利益は3億53百万円（前年同期比760.8%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は2億18百万円（前年同期比1,061.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は前期末比6億12百万円減の243億67百万円となりました。流動資産は前期末比1億10百万円増の130億65百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加3億90百万円、棚卸資産の減少2億37百万円であります。固定資産は前期末比7億22百万円減の113億2百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の減少4億49百万円、投資有価証券の減少2億59百万円であります。

負債合計は前期末比5億67百万円減の98億76百万円となりました。主な要因は、長期借入金（1年内返済予定を含む）の減少5億80百万円、未払金の減少4億4百万円、持分法適用に伴う負債の減少2億30百万円、支払手形及び買掛金の増加6億44百万円であります。

純資産は前期末比44百万円減の144億91百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少1億81百万円、利益剰余金の増加1億65百万円であります。

これにより自己資本比率は59.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月10日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,252	2,642
電子記録債権	7	16
受取手形及び売掛金	4,744	4,581
商品及び製品	1,742	1,302
仕掛品	2,454	2,656
原材料及び貯蔵品	1,672	1,672
未収入金	27	105
その他	53	87
流動資産合計	12,955	13,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,599	2,507
機械装置及び運搬具(純額)	3,324	2,920
土地	2,820	2,820
建設仮勘定	31	104
その他(純額)	330	304
有形固定資産合計	9,105	8,656
無形固定資産	135	123
投資その他の資産		
投資有価証券	2,649	2,389
その他	134	132
投資その他の資産合計	2,783	2,522
固定資産合計	12,025	11,302
資産合計	24,980	24,367
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,162	1,807
短期借入金	1,425	1,575
1年内償還予定の社債	282	248
1年内返済予定の長期借入金	1,285	1,100
未払法人税等	150	167
未払消費税等	165	196
賞与引当金	349	375
役員賞与引当金	13	14
未払金	941	536
契約負債	18	5
その他	157	158
流動負債合計	5,950	6,183
固定負債		
社債	627	500
長期借入金	2,690	2,295
退職給付に係る負債	135	167
債務保証損失引当金	51	50
繰延税金負債	473	394
持分法適用に伴う負債	477	246
その他	38	37
固定負債合計	4,493	3,692
負債合計	10,444	9,876

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	5,887	6,052
自己株式	△249	△249
株主資本合計	12,961	13,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,454	1,273
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	120	91
その他の包括利益累計額合計	1,575	1,365
純資産合計	14,536	14,491
負債純資産合計	24,980	24,367

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	7,769	9,296
売上原価	6,952	8,305
売上総利益	817	991
販売費及び一般管理費	570	610
営業利益	246	380
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	30	29
雑収入	10	12
営業外収益合計	41	43
営業外費用		
支払利息	17	23
為替差損	14	25
持分法による投資損失	204	13
固定資産除却損	8	2
雑損失	2	5
営業外費用合計	247	71
経常利益	41	353
特別利益		
投資有価証券売却益	86	—
債務保証損失引当金戻入額	—	0
特別利益合計	86	0
税金等調整前中間純利益	127	353
法人税等	108	135
中間純利益	18	218
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	18	218
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137	△181
持分法適用会社に対する持分相当額	31	△28
繰延ヘッジ損益	—	0
その他の包括利益合計	168	△209
中間包括利益	187	8
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	187	8
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	7,040	729	7,769
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	4	4
計	7,040	733	7,774
セグメント利益	120	115	235

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と中間連結損益及び包括利益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	235
セグメント間取引消去	10
中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益	246

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	8,552	744	9,296
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	6	6
計	8,552	750	9,303
セグメント利益	269	104	374

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と中間連結損益及び包括利益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	374
セグメント間取引消去	6
中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益	380

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。